

ガラス振動板スピーカ（Alpair5G）を聞く



MarkAudio から新素材(UTG) を振動版に使ったスピーカが発売されたので入手してみました。

ガラス振動板は伝達速度が紙の 2 倍ほどなので高域の共振周波数が上げられ、損失はアルミの 7 倍ほどなので共振をダンプし易くなるなど物的に期待が持てます。

今回のユニットは 10cm 径のフルレンジですが、デモ環境も広いので 2~300Hz でウーファとクロスさせたマルチアンプ構成で聞いてみます。

比較参考に Tangband の従来の紙振動板スピーカも同条件で聞いていただこうと思います

Player SD Memory Player

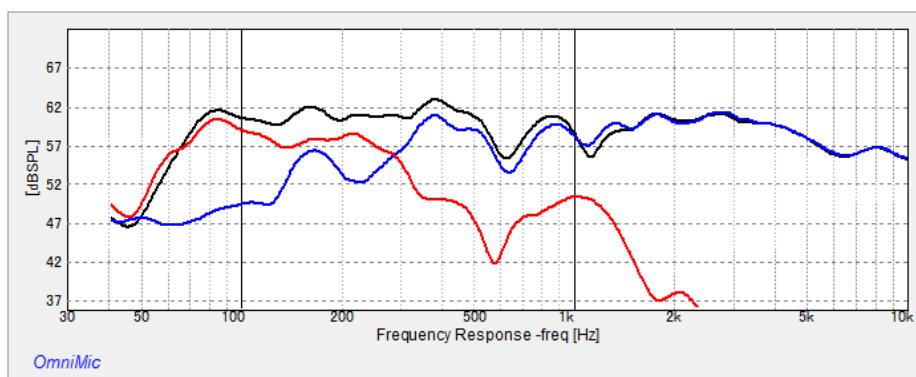
DAC ES9038Q2M

チャンデバ CR パッシブフィルター HP6dB/oct、LP12dB/oct

Amp TPA3116D2 x2

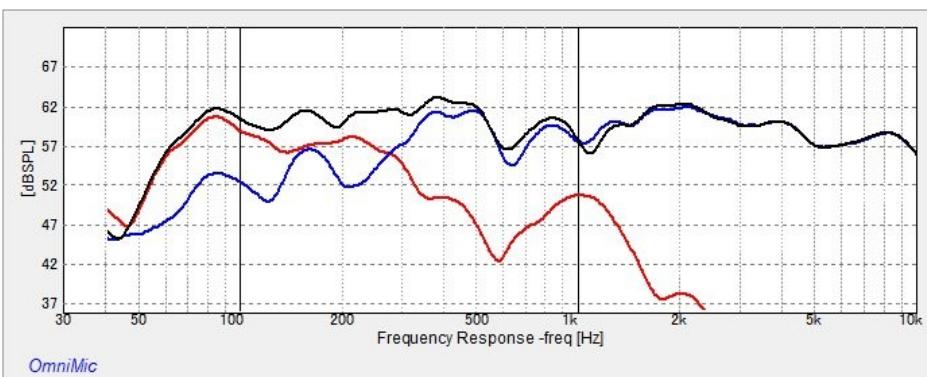
ウーファ SEAS W18EX001

ミッドハイ MarkAudio Alpair5G



ウーファ SEAS W18EX001

ミッドハイ Tangband W3-1878



試聴曲の一覧

- Erik Mangrain-Mais Quand
- Eva Cassidy-Fields Of Gold
- London Sym-Star Trek
- EmiliClaire Barlow-On The Sunny Side Of Street
- Keiko Lee-The Flame
- Boz Scaggs-Thanks to you
- Jacintha-Moon River

※試聴で使われなかった曲も含まれています。